

健康・省エネシンポジウム IN 経団連ホール III **プログラム**

「地球環境のための断熱改修から家族の健康、幸せのための断熱改修推進」

| | |
|----------------------|---|
| ＜総司会＞ | 健康・省エネ住宅を推進する国民会議 栗原 潤一 |
| 開 会 14:00 | 開会の辞 上原 裕之(健康・省エネ住宅を推進する国民会議 議長) |
| 基調講演 14:10 | 「健康の維持増進に貢献する住宅のデザイン」(30分) 村上 周三氏(独立行政法人 建築研究所 理事長) 「気象条件と死亡率の評価と住宅内温度分布の実態把握」(15分) 羽山 広文氏(北海道大学大学院工学研究科教授) 「なぜ、家族の健康、幸せの為に断熱改修が重要なのか」(15分) 岩前 薫氏(近畿大学理工学部建築学科教授) |
| 休 憩 15:10 | |
| 各界挨拶 15:20 | 「地球環境を守り国民の健康を守る観点からの省エネ住宅国民運動を期待する」 前田 武志氏(「健康・省エネ住宅推進議連」会長) 樽床 伸二氏(衆議院 環境委員長) 東瀬 幸枝氏(日本主婦連合会 会長) 今村 聡氏(日本医師会 常任理事) (各5分) |
| パネルディスカッション 15:40 | 「地球環境を守り国民の健康を守る観点から省エネ住宅促進に向けた国民運動推進について」(60分) ＜パネラー＞ 井上 俊之氏(国土交通省住宅局官房審議官) 三好 信俊氏(環境省大臣官房審議官) 中尾 昭弘氏(厚生労働省大臣官房審議官) 出席者調整中 (経済産業省) 坂本 雄三氏(東京大学大学院工学系研究科教授) 阿南 久氏(全国消費者団体連絡会 事務局長) 司会/上原 裕之(健康・省エネ住宅を推進する国民会議 議長) アピール/「国民の生命財産を守る上での省エネ化、健康・省エネリフォーム(住宅)の推進のために関係者が十分理解しあい、協力関係を推進することをここに宣言する」 |
| 挨拶 16:40 | 「健康・省エネ住宅推進議連」事務局長 村井 宗明氏 |
| 閉 会 16:50 | 閉会の辞/山本 喜久治(健康・省エネ住宅を推進する国民会議) |

鳩山政権は、CO₂ 25%削減という高い目標を世界に問いかけましたが、その実現のためには、国民の理解と協力が欠かせません。我々は生活者の目線で考え、住宅内の温度差や温度変化の大きさが高齢者を中心に冬場のヒートショック、夏場の熱中症の原因となることが国民に十分に伝わっていない現状に注目しました。家族の健康が損なわれると、家計や国の財政負担が大きくなるという事実を国民が共有できれば、自らの健康長寿、家族や国のために住宅の断熱化に投資される方が増え、住宅の環境技術の向上にもつながるものと考えています。

我々シックハウスを考える会は、1993年に自らの被害をきっかけに、国や産業界の方々と連携し、僅か10年で建築基準法を改正し、シックハウス対策のための規制を導入することにより貢献してまいりました。これからは「健康・省エネ住宅を推進する国民会議」の皆さん、そしてシンポジウムにご参加の皆さんと一緒に国に貢献できればと考えています。

申込方法

- ・受付は、先着順とさせていただきます。
- ・本状下記必要事項記入の上、ファクスにてお申し込みをお願いします。
- ・事務局で確認次第、予約ナンバーを付し、ファクスにて返信させていただきます。(特に数字など、黒ではっきりご記入ください！)

入場方法

シンポジウム当日、返信されたファクスをご提示の上、参加費を当日受付にてお支払いください。
＜※注意＞原則としてファクスをお持ちいただけないと、ご入場出来ません。

健康・省エネシンポジウム IN 経団連ホール III

申込先

ファクス **0743-79-9153**
「シックハウスを考える会」
「健康・省エネ住宅を推進する国民会議」

参加申込書

参加費/お一人様1,000円(資料代・お茶代として)

企業名

お名前 ※複数名ご参加の場合も、お一人ずつお名前の記入をお願いします。

ご連絡先

(勤務先・自宅)

どちらかを○で囲んでください

□□□-□□□□

ご担当部署

役職

Eメール

ファクス

TEL

| | | | |
|----------|--------------|------|--------|
| 【事務局記入欄】 | ※申込受付 月 日 | ※確認印 | ※予約No. |
|----------|--------------|------|--------|